

【理数科1年生隠岐島前研修】 令和4年10月6日(木)～7日(金)

島根県立松江北高等学校魅力化事業の一環として3年目となった理数科1年生隠岐島前研修を実施いたしました。「フェリーくにが」で七類港を出発し、隠岐島前地区で6箇所の事業所に分かれ、研修を行いました。

隠岐牛の飼育や海藻研究、隠岐ジオパークなどの豊かな地域資源を活かす事業に取り組む方や、離島における医療に携わる方、歴史文化の継承に力を注いでいる方から離島での特色ある活動について、生の声を聴くことができました。仕事の内容を教えていただくとともに、体験等もさせていただきました。

班別研修後は隠岐島前高校にて、島留学生を含む生徒との交流を通して、主体的に自己を見つめなおしたり、未来を語り合ったりして、価値観を拡げることができました。その後、隠岐國学習センターで「夢ゼミ」を体験しました。「選び、決断する」というテーマでワークショップを行っていただき、「人生での大きな決断」について、インタビュー形式で対話を深め、1日目の研修を終えました。2日目は、海士町で暮らす大人の方との座談会を実施しました。講師となった方々に、「質問」を投げかけながら、積極的に対話をすることができ、自己の生き方あり方、未来について考える素晴らしい機会となりました。「振り返り」では、研修で1番心に残った出来事をあげ、相手に「問い」(例:あなたにどんな影響を与えたのか)をプレゼントする形で松江に戻ってから「大切にしたいこと」を考えました。2日間という短い時間でしたが、多くの異なった「価値観」を持つ方々との出会い、刺激を受け、自己の普段の生活や学習への取り組みを振り返るかけがえのない研修となりました。

全面的にサポートしていただき研修に関わってくださった事業所、講師の皆様にご感謝いたします。ありがとうございました。

